

みよし 議会だより

発行/みよし市議会
編集/議会広報特別委員会

〒470-0295
愛知県みよし市三好町小坂 50
TEL (0561) 32-2111 (代)
FAX (0561) 34-4549



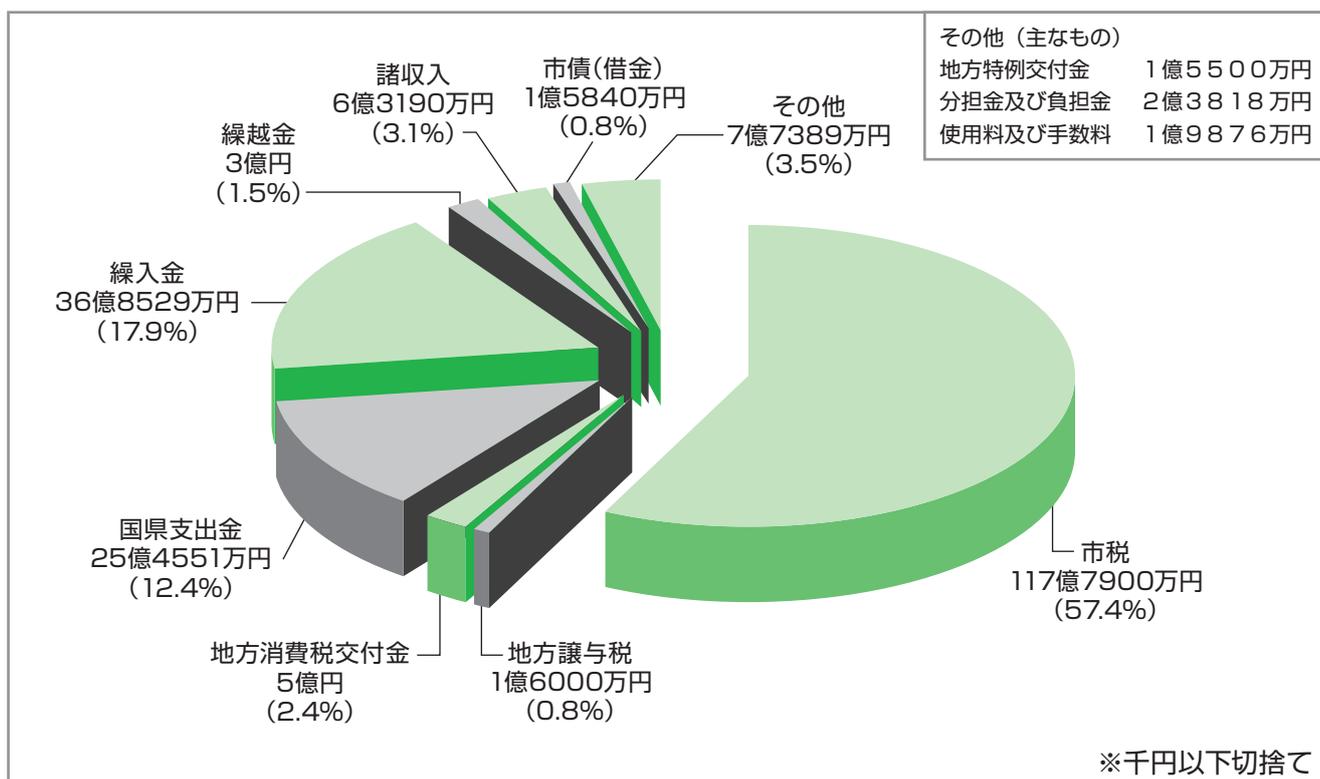
目次	24年度当初予算	2P～5P
	24年3月議会報告	6P～7P
	常任委員会報告Q&A	8P～9P
	12名が市政を問う(3月議会一般質問)	10P～15P
	文化財防火デー	16P



算が決定!

5億3400万円

歳入 (内訳及び構成比)



歳入比較



- ◇市税は117億7900万円で、23年度と比べ1億3300万円の減額です。
- ◇繰入金は36億8529万円で、23年度と比べ8億4037万円の減額です。

市税比較



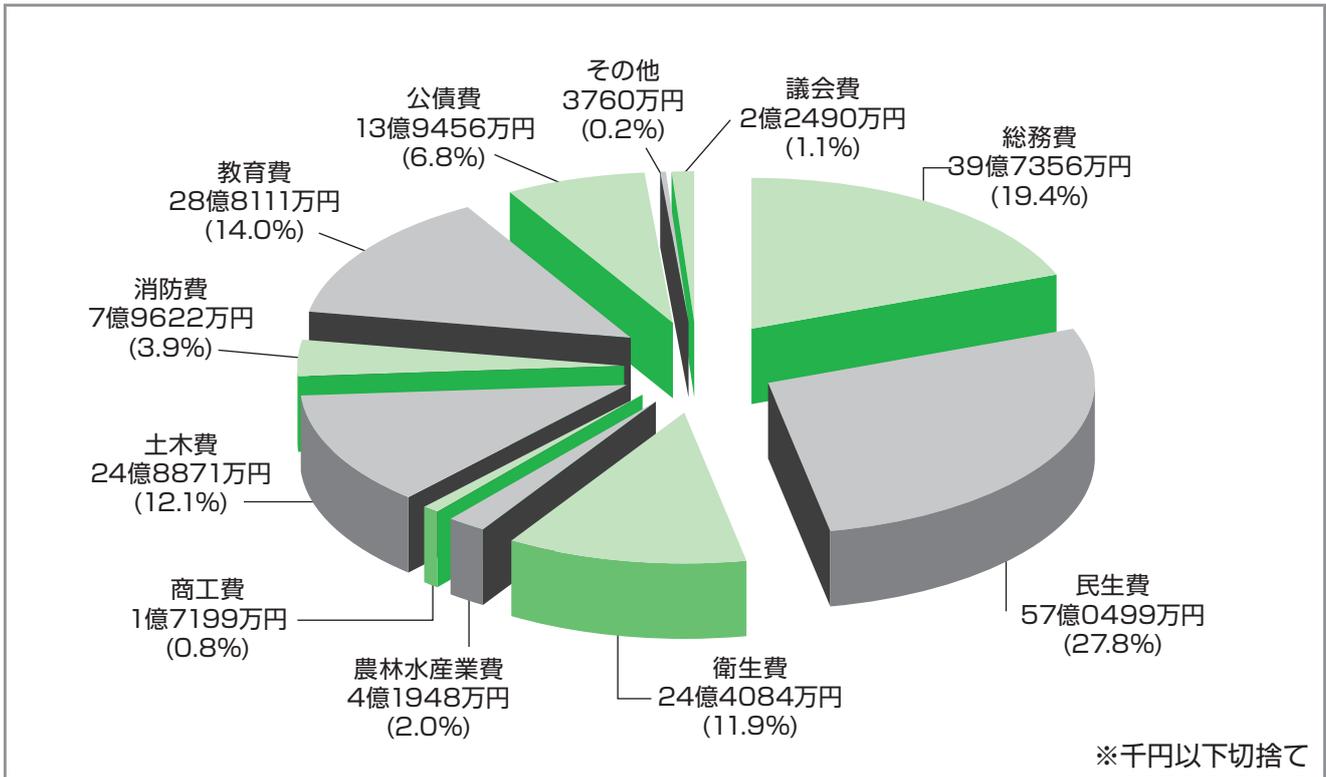
- ◇個人市民税は39億1820万円で、23年度と比べ1億9400万円の増額です。
- ◇法人市民税は5億円で、23年度と同額です。



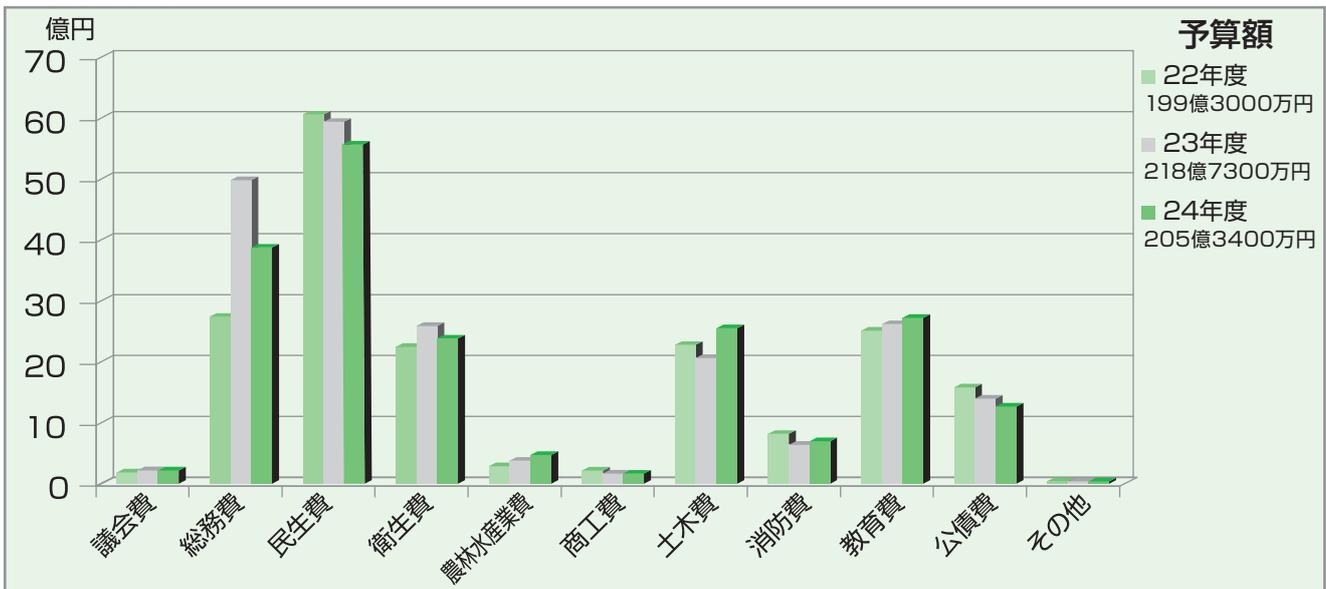
24年度予

一般会計は20

歳出 (内訳及び構成比)



歳出比較



- ◇総務費:庁舎新築事業費15億1919万円(継続費、現庁舎解体工事、外構工事等)を予算化。
- ◇民生費:障がい者自立支援事業費3億2645万円を予算化。



業あれこれ



◎青色回転灯装備車両

防犯推進事業費

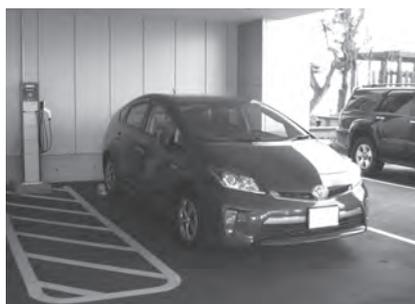
- ・青色回転灯を装備した車両で市内全域をパトロール 797 万円
- ・防犯カメラを設置（三好ヶ丘駅） 131 万円

保育園修繕事業費

- ・市内全保育園の空調機整備 8929 万円
- ・保育園園庭芝生化事業 861 万円
（対象園は、なかよし、城山、わかば、天王保育園）



◎天王保育園



◎低公害車



◎太陽光発電システム



◎燃料電池システム

低公害車普及促進補助事業	1200 万円
住宅用太陽光発電システム設置補助事業	3000 万円
燃料電池システム設置補助事業	300 万円



24年度事

小学校非構造部材耐震調査設計業務委託

(中部小、三好丘小) 300万円

中学校非構造部材耐震調査設計業務委託

(南中) 200万円

・ 体育館の非構造部材 (天井材・照明器具等) 耐震対策



◎南中学校



◎中部小学校

項 目		24年度予算額
一般会計		205億3400万円
特別会計	国民健康保険	41億1239万円
	下水道事業	13億2869万円
	農業集落排水事業	3億5820万円
	介護保険	14億7230万円
	保険事業勘定	14億4048万円
	介護サービス事業勘定	3182万円
	やすらぎ霊園	3859万円
	後期高齢者医療	3億1631万円
病院事業会計		33億8755万円
合 計		315億4807万円

■ 一般会計・特別会計等の
予算状況



平成24年第1回定例会(3月議会)報告

3月議会は3月2日(金)～21日(水)の20日間の会期で開催。条例の一部改正、23年度一般会計・特別会計補正予算、24年度一般会計・特別会計予算、市民病院関係予算等51議案の他、報告1議案(専決4件)が審議されました。主なものについてお知らせします。

条例の一部改正

○市議会議員の報酬等に関する条例の一部改正

報酬審議会の答申を受け、議員報酬の月額9・86%引き上げが決定し、修正動議により平成25年4月から実施される。なお、実施後も現在と同じく県下の市において議員報酬は最低額である。報酬の引き上げは、平成10年以来15年ぶりとなる。また、市長、副市長、教育長の報酬は、今年の4月より0・81%引き下げられる。

○公益法人等への職員派遣等に関する条例の一部改正

社会福祉協議会及びシニールバー人材センターへの職員派遣を廃止する。

23年度補正予算

(千円以下切捨)

○23年度一般会計補正予算

- 分庁舎用地購入費(カリヨンハウス用地) 3億1162万円



◎三好ヶ丘駅前カリヨンハウス

○基金繰入

2億8228万円

●土地開発基金

5億円

○基金積立

(千円以下切捨)

●財政調整基金

12億4844万円

●環境基金

2億円

●公園緑地保全基金

5013万円

●中心拠点市街地における都市施設整備基金

1億62万円

●下水道施設整備基金

2億160万円

●複合施設建設基金

2億439万円

○23年度国民健康保険特別会計補正予算

●国民健康保険事業基金

3億2645万円

24年度予算

○24年度一般会計予算

◎総務費

●庁舎新築事業費

15億1919万円

●庁舎維持管理費

1億7050万円

●臨時職員雇用事務費

1億8316万円

●深夜防犯パトロール業務委託費

797万円

◎民生費

●障がい者自立支援事業費

3億2645万円



- 保育園運営事業費 6億6515万円
- 保育園修繕事業費 1億577万円
- 子どものための手当費 14億2970万円
- 生活保護扶助事業費 2億9246万円
- ◎ 衛生費
- 市民病院負担金事業費 4億8676万円
- 予防接種事業費 2億3556万円
- 家庭ごみ計画収集事業費 4億9031万円
- 不燃物埋立処分場管理事業費 1億6082万円



◎不燃物埋立処分場

- 尾三衛生組合負担金 3億1991万円
- ◎ 土工費
- 道路改良事業費 4億3011万円
- 複合施設建設事業費 3000万円
- 観光協会補助事業費 4223万円
- 小規模企業等振興資金 預託事業費 58001万円
- 公園維持管理事業費 1億6222万円
- サンプアート維持管理事業費 1億9739万円
- ◎ 教育費
- 豊田養護学校運営協力金
- ◎ 24年度国民健康保険特別会計予算
- 愛知県後期高齢者医療広域連合納付金事務費 3億731万円
- ◎ 24年度病院事業会計予算
- 愛知県後期高齢者医療 入院患者数4万2230人、外来患者数11万1553人を見込む。取得資産は、血管撮影装置一式9800万円。

- ◎ 24年度国民健康保険特別会計予算
- 一般被保険者療養給付事業費 22億1830万円
- 後期高齢者支援金事業費 5億5054万円
- ◎ 24年度介護保険特別会計予算
- 居宅介護サービス給付事業費 5億5891万円
- 施設介護サービス給付事業費
- ◎ 24年度後期高齢者医療特別会計予算
- 資本金の収入2億4978万円、同支出3億5271万円。
- ◎ 24年度病院事業会計予算
- 病院事業収入29億14億7520万円
- 799万円、同支出30億3484万円。



◎豊田養護学校



常任委員会報告Q&A

各委員会の付託案件の主な審査内容をお知らせします。

総務協働委員会

議員報酬等に関する条例の一部改正

Q 今回の報酬審議会の答申経過は。

A 平成10年4月以降据え置きになっており、引き上げる事が適当であるという答申内容でした。

Q 市民の目に見える改革を行ってから実施すべきであると考えるが、近隣の状況はどうか。

A 議会基本条例、議会報告会等があり、豊田市知立市、日進市等については報告会を実施しています。

○ 報酬審議会の答申を受け、会派代表者会議、

会派議論を経て、総務協働委員会に付託し慎重審議の結果、議会の運営、議会改革に、更に取り組み一年先送りすべきとする修正動議が提出され、可決されました。

職員の育児休業に関する条例の一部改正

Q 育児休業による業務内容に対する影響は。

A 課内の事務分担の見直しと人事異動による職員配置の見直しにより、仕事に支障が生じないよう配慮しています。

23年度一般会計補正予算

Q 分庁舎整備事業費について、今後の計画をお尋ねしたい。

A 4月早々にプロジェクトチームを作り、地域

を含めた皆さんの意見をお聞きしながら、駅前賑わいの創出と活気あるまちづくりの基礎を、地域の皆さんと共に構築していきます。

Q サンネットを含むカリヨンハウスの再利用と駅前の再整備事業については。

A 協働によるまちづくりの基本として、地域の有識者、商工会等多くの市民の参加を頂き、早急に検討会のようなものを立ち上げてまいります。

Q 緊急雇用創出事業による深夜防犯パトロール

業務委託事業の24年度の計画は。

A 緊急雇用創出事業は、新規事業しか採択されませんので、市の予算で継続する必要があり、市費で実施します。

24年度一般会計予算

Q 安全なまちづくり推進協議会補助事業の事業内容は。

A 補助事業内の明るいまちづくり事業として、防犯灯の設置修繕を行っています。前年度と比較して1千万円以上増額の理由は、今後、4年間かけて全ての防犯灯をLED照明に切り替える計画しており、蛍光灯のLED化による増額です。

Q 子ども手当は未支給者があり、その対応は。

A 1回目は10月、2回目は1月に案内文を送りましたが、現在103人の方が未請求です。3月に3回目の簡易書留にて案内をしました。

文教厚生委員会

難病患者見舞金及び交通費支給条例の一部改正

Q 対象となる難病患者は。また、支給金額は。

A 厚労省の特定疾患治療研究事業に係る対象疾患56種と人工透析を受けている方です。見舞金は2万円、交通費は通院1回500円で月額2000円を限度として支給します。

23年度一般会計補正予算

Q 子ども手当は未支給者があり、その対応は。

A 1回目は10月、2回目は1月に案内文を送りましたが、現在103人の方が未請求です。3月に3回目の簡易書留にて案内をしました。

24年度一般会計予算

Q 障害者自立支援事業における就労移行支援と施設入所支援の増額の理由は。

A (仮)第2しおみの丘の運営が始まる事が大きな要因です。



◎ (仮)第2しおみの丘

(仮)第2しおみの丘の名称はさくらの丘に決定

Q 児童虐待防止事業の通報件数は。

A 22年度は25件、23年度は2月末現在で25件です。



◎サンネット

Q 保育園空調機整備事業とは。

A 保育園の遊戯室及び乳児室には空調機がついているので、3・4・5歳の保育室空調機を新たに設置するものです。

Q 複合施設基本設計策定協議会は何回予定しているか。

A 4回予定しており、第1回会議は5月中旬に予定しています。施設の大きさ・管理方法・運営方法について協議していただき、基本設計に反映します。11月から12月にかけてパブリックコメントを行います。

Q 基本設計の業者選定と建設基金積立金は。

A 指名競争入札です。3月補正で2億円を積み、総額で17億2385万9464円となります。

Q 基本設計の入札時期は。

A 4月下旬から5月上旬に入札を考えています。

Q 複合施設の一帯の問題は駐車場です。立体駐車場を造る考えは。

A 24年度に旧庁舎を解体し、跡地に114台の駐車場ができる予定です。その利用状況を見ながら立体駐車場も検討していきます。

Q 豊田市立豊田養護学校運営協力金については今後支援助して頂きたいが。

A 114人の内21人がみよし市から通学しています。新たに学校を建設する事も困難であり、今後年間3千万円を負担していきます。

24年度病院事業会計予算

Q 医療機器の減価償却期間は異なるのか。

A 血管撮影装置のように放射線機器は6年、それ以外の医療機器は5年です。

生活経済委員会

手数料条例の一部改正

Q 外国人登録法が廃止され新制度になるが、対象者はどの範囲か。

A 外国人登録証の発行を受けた市内在住者が対象ですが、ビザが切れると対象外です。1月の調査で約1500人です。

国税条例の一部改正

Q 現行の6割軽減が7割軽減に、4割軽減が5割軽減になり、新たに2割軽減を設けるのか。

A そのとおりです。新たに2割軽減の1300世帯が増える見込みです。
Q 国税の中に資産割があるが、今後の考えは。
A 国保運営協議会で審議しており、将来に向けて徐々に減らす方向です。

税条例の一部改正

Q 市民税の均等割を500円上げる背景について説明を。

A 東日本大震災復興基金法にある、安全な地域づくりを進めるための財源確保が目的です。期間は26年度から10年で、年間1300万円程度の収入を見込みます。

23年度一般会計補正予算

Q 家庭ごみの収集事業費が減ったのか、ごみの量が減ったのか。また、集積所への不法投棄やマナー違反への市の対応は。

A 減の理由は入札残です。23年度のごみの量は22年度に比べ若干増加傾向です。集積所に不法投棄等がある場合は、警告シールを張り一定期間そのままにし、それでも残っていれば市が処理します。

24年度一般会計予算

Q 滞納整理機構の実績はどのようか。

A 県と5市町が共同で実施し、本市としては滞納額約7000万円のうち70%が収納されました。

Q リサイクルステーションの増設拡張の考えは。

A ステーションの能力は上限に達しており、環境基本計画でも将来は市内3カ所としており、今後検討します。

Q (仮)農業支援センターの開所時期、場所、事業内容の説明を。

A 25年度当初の開設を目指しており、場所はさんさんの里、JAの営農センター等を検討中です。業務内容は新規就農支援や営農支援を中心に会議で詳細を検討中です。

Q 都市緑化推進事業補助金600万円の補助対象事業の説明を。

A 県費500万円、市費100万円で、県費補助は屋上・壁面・空地緑化、生垣設置、住民参加緑づくり事業等を対象とし、市費は県費補助を漏れたものです。県費補助の上限は住民参加事業が300万円、他は500万円、市費は10万円です。



◎リサイクルステーション

3月議会一般質問 ○ 市政を問う ○

第1回定例会（3月議会）に12名の議員が、市政に対する一般質問を行いました



近藤 剛男（新世紀の会）

住みよいまちづく りの推進

問 平成24年度施政方針に基づき重点事業は。

答 24年度の市政運営にあたりましては、基本計画に掲げた「みんなで築くささえあいと活力の都市（まち）」を目指して、市民と行政の協働によるまちづくり・計画行政と行政改革の推進・健全財政の推進の3つの大綱と6つの基本施策および施策評価に基づき、重点施策として、地域の特性や特色を生かしたまちづくりを推し進めます。

重点施策では、ほとんどCO₂を出さない燃料電池システム設置補助事業・さんさんバスを4台から6台へ新たな路線で運行・猛暑対策として市内保育園の保育室に空調

機を設置・天王小学校の大規模改修事業など新たな事業に取り組みます。

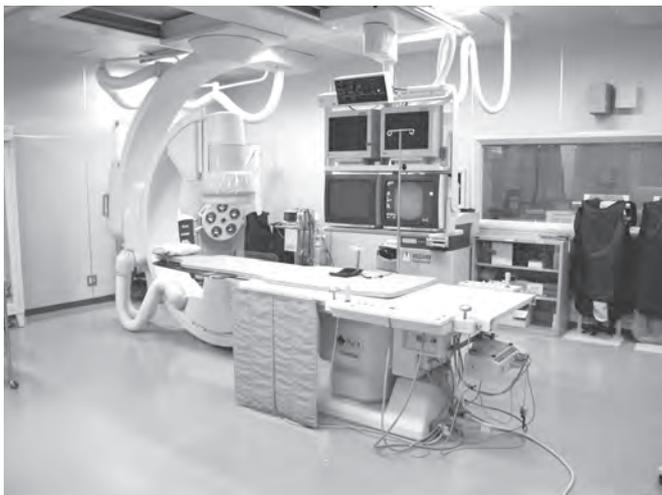
問 開かれた学校づくりを進める、学校評議員制度・校区委員会のさらなる充実。

答 学校評議員会の構成を、幅広い年代や立場の地域の方に依頼し、学校行事や授業を参観いた

き、評議員・校区委員の意見や助言を学校運営に生かし、地域と学校が一体となって子どもの健全な成長を図ります。

問 市民病院の医療向上を図る為、大型の医療機器の計画的導入は。

答 24年度は血管撮影装置、X線テレビ、25年度は全自動錠剤分包機、26年度はMRI等の計画的な更新に努めます。



◎血管撮影装置

高木 和彦（みよし未来の会）

市内商工業の活性化策

問 個人の購買力が低下する中、市内の商工業者の売り上げが厳しさを増している。

個人への補助金を活用し商工会とタイアップして以前に実施したプレミアム商品券のように金券事業を検討してはどうか。同じ税額を使いさらに、ひとつプラスの政策、効果が期待できると考えるが。

答 個人への補助金交付を金券等で交付するという新たな方法であり、貴重なご提案と受け止めます。今後、関係機関及び庁内での内部調整を図りながら調査・研究します。

新庁舎内での災害対応準備

問 5月7日より新庁舎での業務が開始される。ソフト面である、新庁舎での災害対応マニュアルの整備状況は。

答 庁舎内に災害が発生した場合の対応マニュアルは、「みよし市役所消防計画」を策定しておりますが、新たに、免震構造を有した新庁舎用に、改訂版の「みよし市役所消防計画」を、先進市のマ

ニユアルを参考に現在作成中です。

問 改定版は、いつまでに完成するか。

答 庁内で組織された自衛消防隊員と共に新庁舎内の非難誘導経路などの確認を行い、隊員の意見を取入れ業務開始までに改訂版の作成をしたい。



◎地域防災計画

伊東修子 (公明党)

防災・減災化策

問 三好丘中学校では昨年11月に、1泊2日の避難所体験型訓練を行った。

体育館に間仕切りを組み、4人1組が寝袋に入って1夜を過ごした。電気や水道も止め、トイレもブルーの水をバケツで運んだ。生徒一人一人が自分の判断で行動できるようにする為には、体験型避難訓練が必要では。

答 実際に体験する事で被害を最小限にできると考えます。可能な範囲で実際の場面を想定した避難訓練を取り入れることが必要と考えます。

問 耐震補強の結果は17%達成であるがまだ380件の方が耐震補強がされていない。その理由は改修費用が高額という点であるが、刈谷市で

は1000万円の補助金制度を実施している。本市の考えは。

答 23年度は耐震改修工事の補助金件数を昨年度の2倍の20件とし、補助金も90万円としています。現時点ではそれ以上の補助制度は予定していませんが、近隣市町の動向を見て検討します。

問 公明党は昨年10月に

PPS事業



◎三好丘中訓練

その他主な質問・コミュニケーション

PPSの先進地、立川市へ行政調査へ行った。立川市は競輪場で26・5%の減額、小・中学校30校で19%の減額、22公共施設で18%の減額となっている。導入の考えは。

答 本市では指定管理者が運営しているサンアールでPPSを導入しています。その他の施設については、前向きに導入の検討中です。

加藤芳文 (清風クラブ)

愛大の移転と跡地利用

問 愛大は笹島移転後現在のキャンパスを当面どのように使用する考えか。

閉鎖後の施設の維持管理と治安対策について大学の姿勢はどのようか。

答 愛大は24年3月末をもって、グラウンド、野球場、テニスコート等の屋外体育施設以外を全て閉鎖し、屋外体育施設の利用も24年度に限ると聞いています。施設の閉鎖後は、入口を正門のみとし、昼は警備員1名の常駐、夜間は警備会社に委託しスポーツ巡回警備に対応すると聞いています。

問 昨年3月に愛大は、高齢者向け賃貸住宅を含む住宅系の開発をしたい旨を市に伝えた。要望書にある民間開発業者と既

存施設の利用方法はどのようか。また、開発においては確実な実効性が求められるが。

答 大学から具体的な民間開発業者の名前や開発規模、既存施設の利用方法の説明はありません。開発許可申請の際に、設計方針等の書類を提出し審査されます。



◎愛知大学

消費税引上げによる影響

問 政府は15年に消費税を現状の5%から10%に引上げを目指す。消費増額分の地方への配分はどのようか。

答 引上げ分の配分は、国3・46%、地方1・54%で協議が整いました。1・54%のうち1・2%が地方消費税に、残りが地方交付税に充てられます。したがって、交付基準の変更がなければ、地方交付税交付金が現行の1%から2・2%へと、2倍は増えます。

その他の主な質問・市内中学生による暴行事件



富田 正 (みよし未来の会)

カリヨンハウス用地、 駐車場の土地購入

問 過去の都市再生機構との協議からすると余りに唐突な話ですが、昨今の進捗状況は。

答 本年に入り、急遽入居テナント業者の合意がなされた事と、駅前という公益性を考慮し、行政に購入意向があるかどうかの照会がありました。その後、会派代表者に説明をし、協議を頂きました。2月8日には都市再生機構が来庁され、購入したい旨の方針を伝えました。

問 市が購入しない場合、民間企業への売り払いも前提にあると言った理解は。

答 都市再生機構からは一貫して、民間へ売り払うと聞いていたが、突然の本市への買取り意向の



◎カリヨンハウス

カリヨンハウスの 有効活用

照会であり、意向がない場合は、民間に売り払うという返事でした。

問 将来を見据えた具体的な展望は。

答 市民情報サービスセンター(サンネット)の移設を予定。今後、庁舎内にプロシエクト委員会を設置し、駅前の賑わいづくりの拠点となるような活

用を検討していきます。

問 住民参画型の魅力あるまちづくりは。

答 地域住民の方、商工会なども入って頂き検討会議のようなものを立ち上げ、議会においてもサンネットを除く部分の利活用の検討をお願いします。

駅前で足を止めてもらえる施設で賑わい作りの拠点となるような施設としていきたい。

その他主な質問 ・教育行政

日置 孝彦 (新世紀の会)

道路整備問題

問 市役所南側三好中央線工事着工できない問題点は何か。

答 平成8年3月に都市計画されたが、事業実施を前提とした測量は行っていません。今後、順次計画的に依存財源を確保して整備します。

問 蜂ヶ池・青木線は用地買収がなぜできないか。

答 都市計画道路事業にご理解が得られないと考えます。粘り強く説明し理解を得るよう努めます。

問 東郷三好線は区画整理によらない道路建設を。

答 区画整理事業の計画区域内であり、法第120条の公共施設管理者負担金制度を活用し区画整理事業で整備します。

市役所を中心としたまちづくり計画

問 内環状軸の整備による市役所周辺の活性化計画は。

答 市の中心市街地は、市役所周辺、アイモール周辺で構成される都市中心拠点、サンアート、保田ヶ池公園など拠点が分散しているため、賑わいの拠点を行き来しやすくなるように道路整備を進めます。

問 地域の特性を生かした計画的な土地利用方法は。

答 公共福祉の観点から土地利用の方向性は、地域住民、開発業者、行政が共通認識のもとに協働してまちづくりを進めることが必要と考えています。

問 高齢者社会に向けた地域主体のまちづくりはどのようなか。

答 土地利用条例の活用により、地域が主体となるように提案する制度です。



◎東郷三好線



藤川 仁 司 (新世紀の会)

本市の防災・減災の取り組み

問 市内において崩落の危険のある箇所について、現在の対策と現状は。

答 愛知県の土砂災害警戒区域に指定されている4カ所のうち明知町砲録山については、本年度までに測量が終わり、来年度から工事に入ります。

問 浸水が懸念されている地域の対策と現状は。

答 浸水が想定される福田町地内において、浸水被害解消を目的として、雨水調整池及び排水ポンプ等、能力などの検討を行い、基本設計に基づき、実施設計、事業認可の取得等の事業を行っていく予定です。

高齢化が進む地域の取り組み

問 本市の取り組みで「ひとり暮らし高齢者等登録事業」とは。

答 市内の「ひとり暮らし高齢者」や「高齢者のみの世帯」の皆さんの状況を把握し、日常生活上の不安を軽減し、急病、事故等の緊急事態に対処できるように登録台帳を整備する目的で登録を呼びかけます。

問 登録された方に対してどのような支援がされるのか。

答 登録された台帳の副本は、尾三消防本部にも保管して、救急の際の初期対応など、緊急時にはこの台帳の情報を有効に活用して頂きます。

その他主な質問 ・犯罪に強いまちづくり

岡本 守 直 (みよし未来の会)

国民健康保険

問 超高齢化社会の到来が予測される中、現況と財政健全化への取り組みはどのようか。

答 財源は保険税9億3700万円、国県交付金20億2400万円、国民健康保険団体連合会交付金3億3千万円、一般会計繰入6億1千万円です。市負担の一般会計繰入額は過去毎年5億〜6億で推移しています。加入者数は1万人〜1万2千人で対象者の把握に努めています。財政健全化は重要課題と認識しており、シエネリック医薬品の利用、医療費の通知、予防医療の一層の充実に力を注いでいます。20年度から特定健康診査・保健指導が義務付けられ6月〜12月に実施し疾病

の未然防止、受診率の向上の啓発活動に保健師の意向、健康づくりキャラクタ―「キューちゃん」を活用し市民の健康意識の高揚を図っています。

猿投古窯

問 古墳時代後期から奈良、平安、鎌倉と約七百年にわたり焼き物の一大生産地であったみよしの歴史の証である大甕(高さ1・12メートル、直径

1メートル)の展示を新庁舎ロビーに。

答 大甕は黒笹71号窯出土で奈良時代のもので、この頃当りでは灰釉陶器の高級品を全国に出荷しており、どの窯でも甕の生産はおこなわれておりました。その復元作業を行いました。その復元作業を行っています。現在空洞部分の補強方法を検討している状況であり大甕の展示については、公共施設での展示を検討しています。



◎土砂災害警戒区域



◎出土した「大甕」



塚本克彦 (新世紀の会)

財政健全化

問 平成24年度以降の一般会計歳入見込みは。

答 24年度の歳入総額は205億3400万円。前年度対比6.1%の減。

25年度は197億1713万円。26年度は210億8352万円を見込んでいます。今後の3年間の

の歳入総額では24年度は117億7900万円、25年度は120億5000万円、26年度は121億5000万円と試算

しています。市税の回復が見込めない中、厳しい財政状況が続くと考えられます。

問 経常収支比率改善の方策は。

答 自治体の財政の弾力性を示す経常収支比率は20年度までは70%を切っていました

が21年度は99.7%、22年度には97.4%と非常に高い数値となっています。

行政改革大綱に基づくとアクションプランを策定し、経常経費の削減に努めております。

問 教育福祉

答 肢体不自由児のための市立養護学校の設立は。

答 設置義務は都道府県にあり、県内では豊田市

と瀬戸市に市立の特別支援学校があります。学校建設や運営に多額の経費を要するために市独自では検討しておりませんが、特別支援学校の分教室を今後誘致していくことを考えています。

問 教育福祉

答 設置義務は都道府県にあり、県内では豊田市

と瀬戸市に市立の特別支援学校があります。学校建設や運営に多額の経費を要するために市独自では検討しておりませんが、特別支援学校の分教室を今後誘致していくことを考えています。

問 一人暮らし高齢者の支援

答 緊急事態が発生した時、ボタンを押すことに

より自動的に尾三消防本部に通報され、必要な措置がとれる緊急通報機器の貸し出しがある。設置数、利用状況は。

答 設置数は96件。利用状況は、今年度は3月1日現在で、通報21件、内9件は病院等へ搬送を行い、緊急対応をしています。

問 近年「安心キット」(救急医療情報キット)の配布をすすめる自治体が増えている。本市の取り組みは。

答 安心キットについては、尾三消防本部で23年5月から救急安心事業として、70歳以上の一人暮らし世帯に救急安心カードを冷蔵庫に設置する事業が実施されています。本市では、「みよし市一人暮らし高齢者等登録制度事業」を開始(23年12月1日)しています。尾三消防本部と協働し、高齢者の見守り体制の強化をより一層進めていきます。

問 その他の主な質問

・さんさんバスの停留所整備

・自転車走行の安全対策



◎豊田養護学校

青木直人 (公明党)

介護保険

問 介護保険制度で認知症高齢者を対象としたサービスの現在の利用状況及び、今後の取り組みは。

答 認知症高齢者を対象とした介護保険サービスは、通所介護2施設、共同生活介護1施設、居宅介護1施設あります。平成24年1月末の実績では10人の利用です。23年1月に実施したアンケート調査からは、潜在的な利用ニーズがあると分析しています。今後、サービス内容の説明など充実させ、利用促進を図っていきます。

問 一人暮らし高齢者の支援

答 緊急事態が発生した時、ボタンを押すことに

より自動的に尾三消防本部に通報され、必要な措置がとれる緊急通報機器の貸し出しがある。設置数、利用状況は。

答 設置数は96件。利用状況は、今年度は3月1日現在で、通報21件、内9件は病院等へ搬送を行い、緊急対応をしています。

問 近年「安心キット」(救急医療情報キット)の配布をすすめる自治体が増えている。本市の取り組みは。

答 安心キットについては、尾三消防本部で23年5月から救急安心事業として、70歳以上の一人暮らし世帯に救急安心カードを冷蔵庫に設置する事業が実施されています。本市では、「みよし市一人暮らし高齢者等登録制度事業」を開始(23年12月1日)しています。尾三消防本部と協働し、高齢者の見守り体制の強化をより一層進めていきます。

問 その他の主な質問

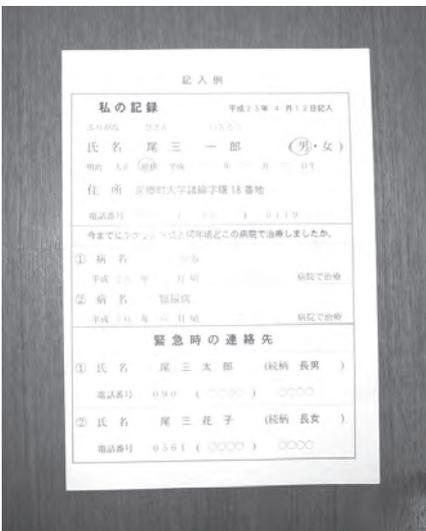
・さんさんバスの停留所整備

・自転車走行の安全対策

・緊急事態が発生した時、ボタンを押すことに

より自動的に尾三消防本部に通報され、必要な措置がとれる緊急通報機器の貸し出しがある。設置数、利用状況は。

答 設置数は96件。利用状況は、今年度は3月1日現在で、通報21件、内9件は病院等へ搬送を行い、緊急対応をしています。



◎救急安心カード

水谷正邦 (青雲クラブ)

カリヨンハウス購入

問 カリヨンハウスを購入する目的と利用方法及び将来のビジョンは。

答 駅前の公益性とカリヨンも保全が可能なため購入します。具体的な計画はないが、「サンネット」の移設を予定しています。また、庁舎内にプロジェクトチームを設置し駅前の賑わいづくりの拠点となるような利用方法を検討

討していきます。

問 利用方法についての今後の審議会の開催日程及び委員の選方法は。

答 カリヨンハウス引き渡し完了の後には速やかに地域住民の方や商工会にも入っていただいた検討会議のようなものを立ち上げて、利用方法の検討をお願いしていきます。

政策立案

問 既存の防犯対策で足りない部分は。

答 市の施策はもとより市民にも「自分の身は自分で守る」意識を持ってもらうことが重要と考えています。

問 安心ステーションを犯罪に関する政策立案の拠点にしては。

答 政策立案の拠点ではなく、巡回パトロールを中心とした交通防犯の活動の拠点と考えています。

問 愛大の撤退により、アパートやマンションの空室が懸念されるが、その対策は。

答 賃貸住宅の空室対策は、事業者の経営努力により対応されていると考えています。

問 暴力団排除条例に対する市の考えは。

答 県下の状況にあわせて制定にむけて検討をしている状況です。

水谷邦恵 (清風クラブ)

土地購入の進め方

問 平成24年1月13日、都市再生機構(以下UR)が駅前カリヨンハウスの土地の売却の話を持ちだした。総面積約3051㎡、売却価格3億1千万円余、建物は無償譲渡。年度もせまった時期になぜURは話を持ち出したのか。また、市はこれまでに買う考えは無いと答弁していたが、なぜ突然購入を決めたのか。

答 テナント業者と撤退の合意がなされ、まず行政に照会したものの、初めて市への売り払いの可能性を示してくれたことにより部長会で検討を行い購入の意向を表明しました。

問 19年9月にURが町(当時)を訪れ、22年度末を目途にテナントを退去

させ、25年度までに民間に処分すると説明していた。市の対応と対策は。

答 個性豊かな建築物であり保全の依頼をしましたが、対策の協議はしていません。

土地購入の必要性

問 サンネットを移転し分庁舎として利用する考えであるが、多くの市民は現在の場所を望んでいる。分庁舎として利用する具体的な考えは。

答 現在具体的な考えはありませんが、今後庁舎内にプロジェクトチームを設置し賑わいづくりの拠点となるよう検討していきます。

問 市の現在の標準財政規模は126億円余で13年度とほぼ同額であるが、人口増、市政施行に伴う生活保護費の負担等により経常収支比率は70.6%から97.4%となっている。購入して賑わいの創出が図れるか。

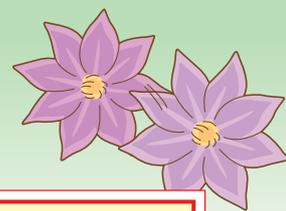
答 足を止め、訪れて貰える施設としていきたい。



©カリヨンハウス



©カリヨンハウス



文化財防火デー

筋生神社 文化財防火訓練

(平成24年2月5日)



◎文化財をいかにして守るかの尾三消防職員の説明



◎文化財の持ち出し



◎消火器による初期消火



◎火点への放水



◎放水直前

編集後記

未曾有の大震災、原発事故発生から一年二カ月、大量に発生した震災がれきの早期撤去と安心・安全に処理してこそ、復旧復興に繋がります。また放射性物質汚染区域は一刻も早い除染作業を終了し故郷再生の始まることを祈ります。この一年は大震災・防災・安全に対する一般質問も多く、予想される東海地震等の減災対策が急がれます。議会広報紙も、写真・空間・イラストなど取り入れ市民の皆さんに目を通していただける紙面づくりに努めます。

議会広報特別委員会

委員長

副委員長

委員

- 近藤 剛男
- 青木 直人
- 加藤 芳文
- 林 徳秋
- 富田 正
- 青木 敏郎
- 塚本 隆敏
- 水谷 正邦

次回定例会ののご案内

平成24年第2回定例会の予定は左記のとおりです。

会 期 6月8日(金)～26日(火)
 一般質問 6月12日(火)・13日(水)
 議案質疑 6月15日(金)